



亀山市名誉市民

彫刻家 中村 晋也

作品紹介「ふるさとあい」Vol.100

「猫の子の」平成19(2007)年

「猫の子の かくれんぼする 萩の花」一茶の句です。萩は、尾花、葛、撫子、女郎花、桔梗、藤袴などと共に秋の七草に数えられています。可憐な花は、もやもやと柔らかく群生して、子猫たちにとっては格好の隠れ家。それを「かくれんぼする」と詠んだ一茶の句からイメージを膨らませ、中村は、親子が寄り添う庭先の様子として表現しました。子供と母親の後ろに隠れている子猫がこの句の主題をしっかりと描き出しています。「もういいかいーまあだだよー」子猫がじゃれて萩の花が揺れています。誰もが心の奥深くに持っているあの頃の懐かしい情景が蘇ってきませんか。



41cm(高さ)×23cm(幅)×14cm(奥行き)
中村晋也美術館

特別協力 (公財)中村晋也美術館 (URL <http://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/index.html>)



情報交流ひろば
となりまち

伊賀市 甲賀市 亀山市
いこか



いこかを鉄道で巡る
「いこかの城郭をめぐるウォーキング」

参加者
募集

伊賀市、甲賀市、亀山市では、いこか広域連携の取り組みとして、地域間交流や鉄道の利用促進、文化財の保護を図ることを目的とした3市の連携イベントを開催します。

江戸時代に築かれた城下町の様子が今も色濃く残る伊賀上野城と亀山城周辺のまちなみを、ウォーキングしながら語り部とともに巡りませんか？

と き 10月26日(土)
午前8時40分～午後3時(雨天決行)

※受付は午前8時10分

集合場所 伊賀鉄道伊賀線上野市駅

対象者 小学生以上の人

※小学生は保護者同伴

定 員 40人(先着順)

参加費 1,500円(3市の地元食材を使った「いこか弁当」などをご用意しています)

※鉄道運賃は別途自己負担

申込期限 10月18日(金)午後5時15分

申込方法 応募フォーム(二次元コード)

または亀山市政策推進課へ電話でお申し込みください。

コース概要 上野市駅を起点(終点:亀山駅)として、伊賀市、亀山市の城郭を巡ります。

申込・問合先 亀山市政策推進課交通政策グループ
☎84-5066



◆伊賀上野城
築城の名手・藤堂高虎の手掛けた城郭に残る天守台には端麗な三層の復興天守がそびえ、「白鳳城」とも呼ばれています。



◆俳聖殿
木造桧皮葺。初層が八角、二層が丸型の優美な建物で、伊賀焼の芭蕉座像を安置しています。



◆旧亀山城多門櫓
天正18(1590)年、岡本良勝(宗憲)によって築城され、三重県下で唯一石垣の上に城郭建築が残る建築物となっています。

【いこか】の問合先

伊賀市秘書広報課 ☎ 0595-22-9636 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101
亀山市広報秘書課広報グループ ☎ 0595-84-5021